

年末といえば『宝くじ』。普段宝くじを買うことはあまりないのですが、今年は年末ジャンボプチを買ってみました。お陰様で大晦日はささやかなドキドキ感を味わうことができましたが、結果は残念賞（笑）

印象的だった観光相談

きっかけは出張所に掛かってきた一本の電話。ご相談の内容はご友人と一年間、場所を決めて四季を満喫する日帰りのドライブ旅をしているのでいろいろとご教示願いたい、と。電話では調べつつお答えするのは難しいため、途中からメールのやり取りとさせて頂きましたが、この方（N様とします）はいつも丁寧なお礼の事後報告を下さるのです。

そんな観光のご相談もとりあえずの区切りを迎えました。最後の観光相談は個人的にいちばん難しい「秋」。皆様もご存知のとおり今年の秋は足早に過ぎてゆき、N様の来訪予定日（11月18日）は既に紅葉の見頃を過ぎていました。寺社仏閣も同様の状況で頭を悩ませましたが、今回はまだ望みのありそうだった場所をご紹介します。

周山・慈眼寺さんの大イチョウ、馬ヶ背から眺める山並み、宇津・栃本の堤防のモミジ並木とお宮さんのイチョウの木、井戸峠の山並み（筒江から峠を上がると綺麗なんです）を観て頂くこととしました。

結果的には私の不安をよそに大変喜んで頂けました。慈眼寺さんでの大根炊きに感激し、栃本のお宮さんのイチョウの木の前では地元の方に写真を撮っていただいて嬉しかった等、今回も文章からその情景が浮かぶような感想を頂戴しました。通常の観光案内は一方通行でこのような事例はごく稀かと思いますが、頂いた感想や着想をもとに今後の観光のご案内に役立てたいと思います。N様、有難うございました！

今月のこぼれ話

クリスマスを目前に控えた12月23日、黒田地区にある【きくやカフェ】さんで開催された光華女子大さんの【京しかミーツ】という取組にご協力させて頂きました。

学生さんのほか、街中からお越しの親子さんもおられるとのことスライドを使って鹿に関する二択クイズを出題しました。私の他にも農家さん、猟師さんのお話もあり、みなさん真剣に聞き入っておられました。クイズ、お話のあとは皆で黒田のお野菜と鹿肉を使った料理（野菜サラダ、ソーセージ、カツなど）を。親御さんもお子さんも料理に舌鼓を打っておられましたよ。

黒田・防空監視哨模擬櫓

黒田地区・トロ峠にはかつて連合軍の爆撃機を監視するための小屋と櫓が存在し、監視役は兵隊として戦地に赴く前の少年たちが徴用されていたようです。

その歴史を風化させてはならぬと、地域の皆様がトロ峠に監視櫓を再現されました。櫓付近は標高700メートル以上で、遠くは滋賀県の【蓬莱山】，兵庫県の【三嶽】まで見渡せるようになっています（現地には周囲の山々を示した看板が設置されています）。

11月18日、この模擬櫓の完成お披露目ウォークが開催されました。この日は京北の他地域の方もお越しになり、櫓脇の看板の除幕式と記念植樹が行われました。

子ども時分に戦時の話は祖母からよく聞かされたものですが、二度とかつての少年たちのような目に遭う人間を生んではならぬと改めて感じた次第です。

